

情報公開用文書(附属病院で実施する医学系研究)

西暦 2017 年 3 月 24 日作成

研究課題名	横浜市立大学附属市民総合医療センター高度救命救急センター医療データベースによる新たな予防法・診断・治療法の開発に関する後ろ向き観察研究
研究の対象	横浜市立大学附属市民総合医療センター高度救命救急センターを受診し、救急科が担当した全患者を対象とします。
研究の目的	本研究では、救命救急センターおよび救急外来における初期診療について、横浜市立大学附属市民総合医療センター高度救命救急センター医療情報を用いて新たな予防法・診断・治療法の開発に関する後ろ向き観察研究を実施し、知見が不足している救急医療の記述統計を求め、医療の質改善に貢献することが目的です。
研究の概要	本研究は、2012 年 1 月～2017 年 3 月までに当院高度救命救急センターを受診した患者さんの診療録情報を抽出し統計解析を行います。
研究の方法	既存の診療録情報より必要な検査・観察項目を抽出し統計解析を行います。
研究期間	西暦 2017 年 6 月 1 日 ～ 西暦 2019 年 5 月 31 日 (2 年間)
個人情報保護に関する配慮	研究対象者の氏名、生年月日、住所、電話番号は本研究の調査項目に含まれません。
<p>本研究のために、患者さんにあらたな負担や危険が生じることはありません。患者さんもしくはご家族の方等がこの研究へのご参加を希望されない場合は、以下の連絡先までご連絡いただけましたら、その方のデータは本研究に利用しないようにいたします。本研究への参加をお断りになられたとしても、不利益になることは一切ございません。</p>	
<p>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>〒232-0024 横浜市南区 4-57</p> <p>横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター</p> <p>担当者：岩下 眞之</p> <p>電話番号：045-261-5656 (代表)</p> <p>FAX：045-253-9913</p>	